

# 品川区教育委員会会議記録

平成 23 年 第 3 回 定例会

場 所 教育委員室

期 日 平成 23 年 2 月 8 日

開 会 午後 2 時 00 分

閉 会 午後 2 時 31 分

出席委員	委 員 長	安尾 久子
	委 員	市川 信之助
	委 員	鈴木 敏夫
	教 育 長	若月 秀夫
欠席委員	委員長職務代理者	細川 珠生

出席職員	教 育 次 長	市川 一夫
	庶 務 課 長	田村 信二
	学 務 課 長	和氣 正典
	指 導 課 長	冠木 健
	小中一貫教育担当課長	( 学務課長兼務 )
	品川図書館長	小川 陽子

議事運営および 委員長、教育 長報告事項等	<ul style="list-style-type: none"> <li>署名委員に市川委員、鈴木委員を指名。</li> </ul>
-----------------------------	--

件名	日程第1 報告事項1 平成23年度歳入・歳出予算の査定結果について
担当課説明等	(庶務課長) ・ 資料に基づき説明
委員質疑要旨	(委員C) ・ 指導課の査定結果が5億6千万円減額している理由は何か。  (委員D) ・ 学校の改築等は現在計画中の御殿山小学校が終了したら、予算額は少なくなり、少ない予算で今後推移していくという見通しか。
事務局説明	(庶務課長) ・ 指導課の5億6千万円の査定結果の減額の理由について、主に荏原平塚学園および品川学園の開校にかかる初度調弁の経費が、建設が完了したため減額した査定となった。 ・ 学校改築等にかかる経費の見通しについて、現段階では御殿山小学校以降は大規模な改築・新築工事の計画はないのだが、今年度で完了する各学校の耐震化を最優先事項として工事を進めてきた経緯があるので、校舎の老朽化に伴う維持修繕など優先順位が低いものを後回しにしてきた部分もある。このため、各校舎の老朽化に合わせた計画的な維持修繕に努め、今後も必要な予算要求をしていきたい。
委員意見要旨	特になし
議事結果	了承

件名	日程第1 報告事項2 平成22年度歳入・歳出補正予算について
担当課説明等	(庶務課長) ・ 資料に基づき説明
委員質疑要旨	(委員D) ・ 要求額より査定額が多い事業もあるが、その理由は。 ・ 事務事業評価でA評価となった事業、例えば学力定着度調査や保幼小連携や研修などであるが、予算査定結果との関連はどうなっているか。
事務局説明	(庶務課長) ・ 要求額と査定額について、査定の中で政策的な判断でプラスの予算査定となることも稀にある。 ・ 事務事業評価と予算査定結果との関連について、事業評価がAであり、予算が増加している事業もある。また一方で、事業評価がAであっても予算措置の面ではなく、その内容を充実していくという手法をとるものもあり、事業評価が予算査定に直結するという趣旨ではない。
委員意見要旨	特になし
議事結果	了承

件名	日程第2 その他 平成23年3月の行事予定について
担当課説明等	(庶務課長) ・ 資料に基づき説明
委員質疑要旨	特になし
事務局説明	特になし
委員意見要旨	特になし
議事結果	3月の教育委員会は定例会の開催ができないため、3月18日午後2時から、および3月30日午後2時から臨時会を開催することとする。